

(別紙様式)

## 令和5年度学校評価の実施状況等調査

学校名	沖縄県立沖縄盲学校
記載者名	川満 恵

### 1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	0	0	0	45	2	0	47

※その他 ( )

### 2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	4	0	0				4

※その他 ( )

### 3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	21	23	0				44

※その他 ( )

### 4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他( )
学校関係者評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他( )

### 5 令和4年度の学校評価を踏まえ、令和5年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

①外部講師を招いて視覚教育について研修を行い、職員の専門性向上に努めることができた。
②学校間交流、地域との交流の拡充(ICT機器の活用)した。
③各学部の授業改善を全職員に周知した。
④特別支援学校免許状保有率向上に努めることができた。

### 6 令和5年度の学校評価で明らかになった課題

①引き続き、視覚教育における専門性の向上
②ICT機器(ZoomやTeams)を活用した交流及び共同学習を実施
③更なる寄宿舎及び学部間の連携
④学部を超えた教科指導(自立活動も含めた)の情報交換

### 7 令和5年度の学校評価を活かした令和6年度の改善点

①職員研修会や授業研を行い専門性向上を図る。
②学部を超えた教科(自立活動を含む)における情報共有などを実施する。
③次年度も引き続き、ICT機器を活用した「交流及び共同学習」を実施する。
④Teamsを活用した働き方改革の実施